

★回路とシステム研究会 (CAS)

専門委員長 高橋俊彦 副委員長 平木 充

幹事 越田俊介・山口 基 幹事補佐 橋 俊宏・中村洋平

★通信方式研究会 (CS)

専門委員長 横谷哲也 副委員長 中里秀則

幹事 谷口友宏・牟田 修

◎CS 研究会は平成 28 年度において参加費が必要になりますので、下記を御参照下さい。

http://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/trial2015/trial2015_index.html

日時 2月23日(木) 10:10~17:55

24日(金) 9:30~16:50

会場 彦根勤労福祉会館(彦根市大東町4-28. <http://tachibana.html.xdomain.jp/access/index.htm> 金子美博(岐阜大))

議題 ネットワークプロセッサ, 通信のための信号処理回路, 無線 LAN/PAN, 一般

23日午前

1. SIC を用いたアップリンクマルチユーザ可視光 OFDM-IDMA システムの特性評価
○栗原麻人・安 昌俊(千葉大)
2. GPS レシーバの統計的衛星選択アルゴリズムによるマルチパス環境における時刻同期精度の改善効果
○吉田誠史・則武克誌(NTT)
3. マルチキャリア電力線通信におけるチャネル推定及びインパルス性雑音抑圧に関する検討
○景山知哉・牟田 修(九大)・Haris Gacanin(Nokia Belgium)

23日午後(12:40~)

4. 携帯電話用電力増幅器の線形性について 田中 聡(村田製作所)
5. 高速道路設備の効率の点検ルーチー Vehicle routing problem のバリエーション
大塚拓実・○高橋俊彦(新潟大)
6. 単調増加勾配アルゴリズムに基づく適応ノッチフィルタの平均更新項について
宗像宏幸・○越田俊介・阿部正英・川又政征(東北大)
7. CCN におけるストリーミング再生を考慮したキャッシング方式
○三須剛史・花田真樹・金 武完(東京情報大)・金光永煥(早大)
8. ストレージからネットワークへの直接送信を行う SSD キャッシュサーバの性能改善に関する提案
○山浦隆博・秋山晴彦・村上瑛美・佐々木達哉・田中信吾(東芝)
9. 高速応答と高安定特性を有する 10 Gbps 光バースト受信部の構成法—2つの伝達関数の自動切り替え制御方式と回路構成法—
○アディバ ビンティ マズワ・栗山宜巳・上田裕巳(東京工大)
10. SDM-PON におけるクリップ送信方式による伝送特性—波長間隔 200 GHz, サブキャリア周波数間隔 0.8 GHz の場合—
○横谷温子・上田裕巳(東京工大)
11. [招待講演] 高密度・低電力光インターコネクタに向けた CMOS 光受信回路の開発
○土谷 亮・小野寺秀俊(京大)
12. [特別招待講演] 日本に求められるサイバーセキュリティ対策—東京 2020 大会・IoT 時代を見据えて—
後藤厚宏(情報セキュリティ大)

24日午前

1. OFDM 信号の Sidelobe 抑圧に適した Orthogonal Precoding の計算量削減に関する研究
○川崎 耀・太田正哉・山下勝己(阪府大)
2. A Back-Off based Semi-Markovian Model for Flooding in Ad Hoc Networks
○Pratikshya Shrestha・Megumi Saito・Zhenni Pan・Kang Kang・Shigeru Shimamoto(Waseda Univ.)
3. スリープモードを有する成功優先スロットアロハのエネルギー解析 梅原大祐(京都工繊大)
4. [招待講演] 電源分配回路網の高速シミュレーションに向けた回路指向形モデル化・解析手法
關根惟敏(静岡大)

24日午後

5. [特別招待講演] 情報通信分野における標準化と知的財産の動向 平松幸男(阪工大)
6. 緩やかに立上がる波形を入力に用いる理想ステップ応答推定と FDTD 法への応用
○松下優斗・関根敏和・高橋康宏(岐阜大)
7. UAV の 2 回飛行による長方形格子グラフの探索 ○可見丈輝・金子美博(岐阜大)・間瀬憲一(新潟大)

8. マクスウェルの方程式に基づく安定化陽的 FETD 法による高速電磁界過渡解析
○及川陽平・關根惟敏・浅井秀樹（静岡大）
9. 通信網経路遠隔リアルタイム制御に対する伝送品質の影響度の実験的評価
○葉玉寿弥・後藤和正・皆川昌樹・長崎兼大・中村僚兵（防衛大）
10. 端末共同干渉キャンセラのキャパシティ：量子化誤差と空間相関
○梅原大祐・佐伯理英子（京都工繊大）・村田英一（京大）・田野 哲（岡山大）
11. A Study of Received Signal Sharing Schemes for Collaborative Interference Canceller
○Daisuke Umehara・Shuhei Ueno・Ryota Akagi (Kyoto Inst. of Tech.)・Hidekazu Murata (Kyoto Univ.)・Satoshi Denno (Okayama Univ.)

◆IEEE Circuits and Systems Society Japan Joint Chapter (IEEE CASS JJC) 協賛

☆CAS 研究会

【問合せ先】

越田俊介（東北大）

TEL [022] 795-7095

E-mail : kosita@mk.ecei.tohoku.ac.jp

◎回路とシステム研究専門委員会では、研究会の振興を目的として「回路とシステム研究会学生優秀発表賞」を制定しました。優秀な学生発表は、3月の総合大会にて表彰致しますので、奮って申し込み・投稿をお待ちしております。受賞資格は回路とシステム研究会で御自身で発表され、かつ予稿にて第一著者の IEICE 学生会員（申し込み中でも可）の方です。詳しくは幹事までお問合せ下さい。

☆CS 研究会今後の予定

3月 休会

【問合せ先】

谷口友宏（NTT）・牟田 修（九大）

E-mail : kanji2015@csken.org

◎最新情報は、CS 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/cs/jpn/>